

平成30年 5月17日  
国土交通省中部地方整備局  
中部技術事務所

## 木曾三川連合総合水防演習・広域連合防災訓練 に災害対策用車両を派遣します！

- 1 概要**

中部技術事務所は、国土交通省の防災の取組みを紹介するため、平成30年度木曾三川連合総合水防演習・広域連合防災訓練に参加します。  
この訓練には、国土交通省中部地方整備局の一員として訓練に参加します。
- 2 内容等**

日 時：平成30年 5月27日（日）9時00分～12時00分  
場 所：長良川右岸鶉飼い大橋下流河川敷（岐阜市長良雄総地先）  
内 容：中部技術事務所が保有している災害対策用機械の訓練及び展示  
＜実働訓練・展示機械＞  
照明車、待機支援車、対策本部車、衛星通信車、KU-SAT II  
報道取材：中部技術事務所が実施する訓練全般において取材が可能です。
- 3 資 料**：添付資料
- 4 配 布 先**：中部地方整備局 記者クラブ
- 5 問合せ先**：国土交通省 中部地方整備局 中部技術事務所  
副所長 牛場 久典 TEL:052-723-5701 (代表)  
技術情報管理官 深見 勝治 FAX:052-723-5707
- 6 その他**：気象状況、災害の発生等により主催者が訓練を中止する場合があります。  
また、災害発生時及び防災体制時には訓練参加を中止する場合があります。  
中止の場合は、ご連絡しますので、取材を希望される方は事前に問合せ先までご連絡をお願いします。

訓練会場案内図





照明車（20m級）



照明装置（2kW×6灯）

# 照明車（20m級）

災害現場を明るく照らし夜間作業を支援します

- ・ビル6階（約20m）の高さから照らすことが可能
- ・勾配の付いた現場でも車両の水平設置が可能
- ・1回の給油で約24時間の連続運転が可能



H18 長野県箕輪町で発生した  
堤防決壊現場での照明支援



H22 岐阜県八百津町で発生した  
土石流災害現場での照明支援







待機支援車



仮眠施設(簡易ベッド)

# 待機支援車

復旧活動に従事する作業員を後方支援します

- ・仮眠のための簡易ベッドを9床設置
- ・生活に必要な簡易キッチン、トイレを設置
- ・発電機を外置きとし、室内の静寂性を確保



台所設備(簡易キッチン)



H23 東日本大震災への派遣



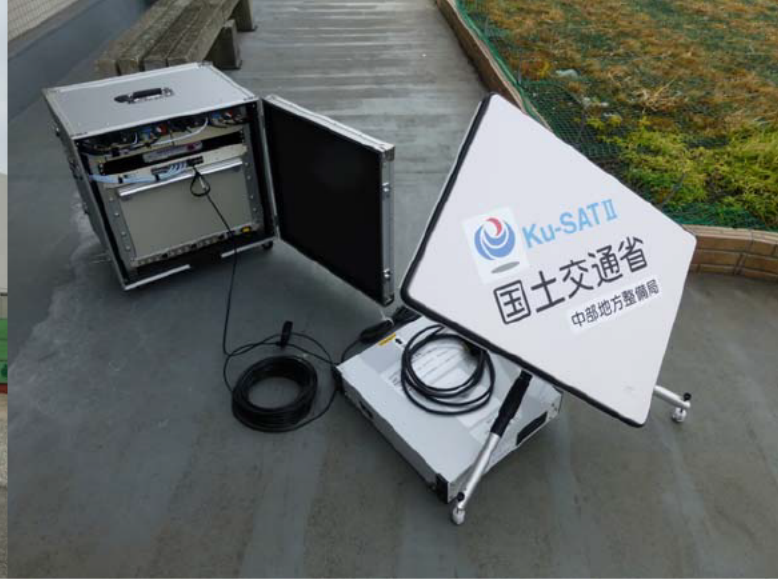
発電設備(室内用)







車載型（衛星通信車に搭載）



可搬型（車両進入困難箇所での運用）

# Ku-SAT

(Kokudokoutsuu Universal Small Aperture Terminal)

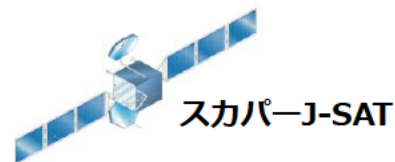
『衛星小型画像伝送装置』

— 災害現場とリアルタイムに相互通信します —

## ◆機能◆

電話・映像伝送・TV会議・メールなど

通信概念図





対策本部車（拡幅型）



対策室内部

# 対策本部車

災害現場にて、情報収集や応急対策の指揮を行います

- ・室内は13畳の広さ
- ・約10分で設置が可能



車両移動時（拡幅前）



対策室設置時（拡幅後）

